

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

2014年9月1日発行  
NO.411



SEPTEMBER

9

45<sup>th</sup>

The Society of Seirei Hamamatsu General Hospital  
聖隷浜松病院 病院学会  
— 新しい医療文化の創造 —

# 市民健康セミナー

からだにやさしい  
消化器疾患の内視鏡治療



お気軽に  
お越しください  
入場無料

日時

2014年  
9月21日(日)  
13:30~16:30  
(13:00 開場)

会場

遠鉄百貨店 新館8階  
えんてつホール  
JR浜松駅前

- お役立ち情報 正しく薬を飲むために… 第8回 P-6
- 情報カード 患者さんの安全への取り組み その3. P-8
- 外来紹介 肝臓外来 P-9

## 病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

# 市民健康セミナー

## からだにやさしい

## 消化器疾患の内視鏡治療

9月21日(日)に第45回聖隷浜松病院 病院学会  
 市民健康セミナーを開催します。

特別講演では、陥凹型(かんおうがた)大腸  
 がんの発見で世界的に有名な工藤進英先生  
 をお招きし、大腸がんの最新診断と治療につ  
 いてお話しいたします。

ご家族そろってお楽しみ  
 いただけるふれあいフェ  
 スタも同時開催します。

お誘い合わせのうえ是非  
 お越しください。

お気軽に  
 お越しください  
 入場無料



## Program

- 13:30 開会
- 13:35～ ミニシンポジウム  
「最新医療・ただいま実践中!」
- 14:25～ 特別講演  
「大腸癌の早期診断と治療」  
講師:工藤 進英 先生
- 15:30～ 院内学会優秀演題発表
- 16:15～ ボランティア表彰
- 16:30 閉会

※すべてのプログラムについて、事前の申し込みは必要ありません。

### ミニシンポジウム 13:35～

## 「最新医療・ただいま実践中!」

- コーディネーター  
佐藤 嘉彦(聖隷浜松病院 消化器内科 部長)
- 演者  
鈴木 一史(聖隷浜松病院 消化器外科 部長)  
「からだにやさしい胃がん治療」
- 演者  
芳澤 社(聖隷浜松病院 消化器内科 主任医長)  
「超音波内視鏡を用いたすい臓・胆道の診断と治療」



特別講演 14:25～

## 「大腸癌の早期診断と治療」



- 講師  
昭和大学横浜市北部病院  
消化器センター長  
**工藤 進英** 先生
- 座長  
聖隷浜松病院 院長 **鳥居 裕一**
- 講師略歴  
医学博士、昭和大学横浜市北部  
病院消化器センター長／昭和大学  
国際消化器内視鏡研修センター長、  
昭和大学医学部客員教授、上海復旦  
大学附属華東医院終身名誉教授

- 所属学会・役職  
日本消化器内視鏡学会(理事・評議員・指導医・専門医)  
日本大腸検査学会(理事)ほか

院内学会優秀演題発表 15:30～

事前に院内で開催した研究発表の中から3題を病院代表として市民の皆さんにご紹介します。

### 「適切な鎮静ケアで患者の安寧を守る」

- 演者／木島 一美(ICU)

### 「ザイタックスの活動報告

～超高齢社会において医療者ができること～

- 演者／宗像 倫子(外来在宅連携課)

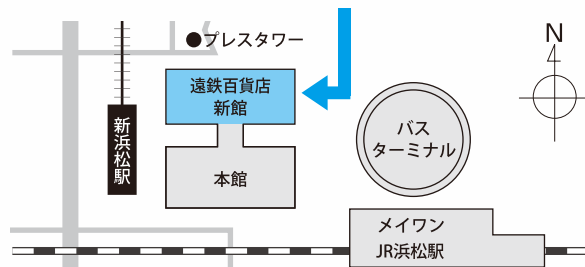
### 「当院における高次脳機能障害者に対する 自動車運転支援の報告」

- 演者／飯尾 円(リハビリテーション部)



### アクセス

※会場へは、遠鉄百貨店新館1F東入口から入って右手のエレベーターをご利用になるのが便利です。



### お問い合わせ窓口

病院学会企画委員会事務局(聖隷浜松病院 学術広報室内)

**TEL 053-474-2753**

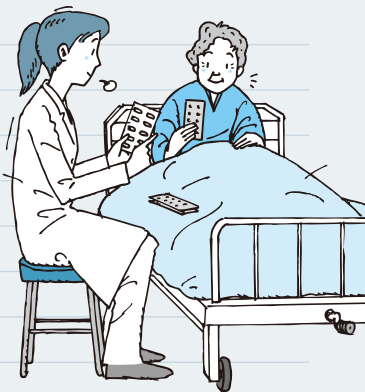
正しく薬を飲むために…

## 入院の際には 常用薬を持って いこう

みなさんは「常用薬」をお持ちですか？「常用薬」とは、いつも使用している薬のことをいいます。今回は入院時の常用薬確認の重要性について説明します。

当院では、入院する患者さんに原則として常用薬を使用させていただきます。常用薬には、当院から処方された薬だけでなく、他に受診している医療機関の薬やサプリメント、健康食品も含まれます。常用薬の内容を正確に

把握するために、薬剤師が患者さんのところに伺い、持参していただいた薬やお薬手帳を一緒に確認しながら、入院前の服薬状況の聞き取りを行っています。



### 薬剤師による常用薬チェックのメリット

- 1 薬の名称、効能、用法用量、薬の飲み合わせなど、薬剤師が入院前の薬物療法の内容を正確に確認し、入院前の薬物療法が効果的であったか評価することで、入院中の治療向上につなげます。
- 2 当院では取り扱っていない薬を患者さんが持参した場合に、薬剤師が同一成分の薬や代替薬の情報を医師に提供し、入院前と変わらない薬物療法を支援しています。
- 3 患者さんの副作用歴やアレルギー歴を薬剤師が確認し、過去に副作用やアレルギーがあった場合には安全な別の薬に変えることで、患者さんがより安心して医療を受けられるようになります。

なお、常用薬以外にも、**お薬手帳**や**薬の説明書**を持参していただくと、より正確に、より安全に、より早く常用薬を確認し、薬物治療につなげることができます。よりよい医療を受けていただくために、ご協力をお願いします。

薬剤師は各病棟におりますので、入院中、薬のことでご不明な点がありましたら、お気軽にご相談ください。

シリーズ 聖隷浜松病院の  
患者さんの安全への取り組み——その3.

## “薬剤の不適切な使用” を防止する

当院は、国際的病院機能評価機関であるJCI (Joint Commission International) の認証を2012年11月、日本で5番目に取得しています。

その審査項目は1200以上に及びますが、患者さんの安全を保護する仕組みの整備と徹底が厳しく評価されます。現在当院では、特に以下の6項目の防止を強化しています。

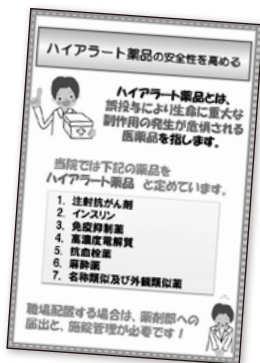
- ① 患者間違い
- ② 医療者間のコミュニケーションエラー
- ③ 薬剤の不適切な使用
- ④ 手術部位の間違い
- ⑤ 医療に関連した感染
- ⑥ 転倒・転落

いずれも注意して当たり前の内容ばかりですが、実は世界中でこの6項目が防止できないために患者さんの安全が脅かされていることがわかっています。

### 今回は③を防止するために院内で定めた ハイアラート薬品についてご紹介します。

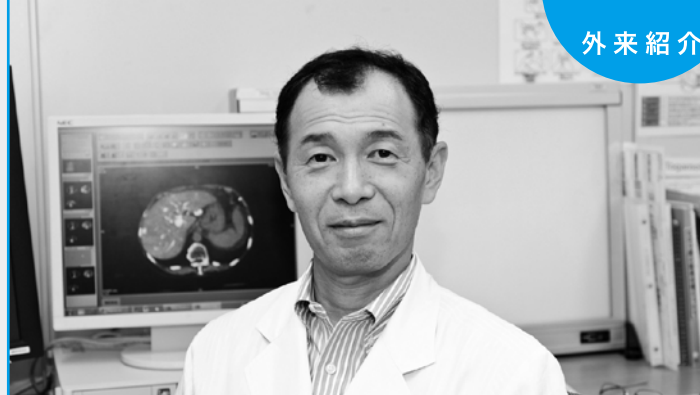
当院は、「誤投与により生命に重大な副作用の発生が危惧される医薬品」をハイアラート医薬品として定め、医薬品の不適切な使用が起らない管理をしています。

ハイアラート薬には医薬品個別に識別のためのラベルを添付したり、施錠保管を行い安易に使用ができない仕組みを作っています。また、誤った投与を起さないように二重三重のチェックを医療者同士で行い、患者さんの安全性を高める努力をしています。



▲職員にはこのようなポスターを  
掲示し、周知しています

文責:薬剤部 山内 拓



## 肝臓 外来

担当 肝臓内科 部長 長澤 正通  
ながさわ まさみち

- ▶ 出身地/静岡県
- ▶ 出身校/山口大学(1983年卒)、  
浜松医科大学大学院(1992年卒)
- ▶ 趣味/テニス、サッカー

### 進歩するウイルス肝炎治療 すべての方の治癒をめざして!

肝臓は「沈黙の臓器」といわれ自覚症状がほとんどありません。また最近ではNASH(非アルコール性脂肪性肝炎)といって、脂肪肝の方の一部が肝硬変から肝臓に進行することがわかってきました。輸血や大きな手術を受けたことがある、お酒の飲み過ぎが気になる、メタボリック症候群を指摘されている方などは、肝機能検査を受けることをお勧めします。

当院は静岡県地域肝疾患診療連携拠点病院として肝疾患の啓蒙・診断・治療にあたっています。肝炎診療は抗ウイルス治療の普及により確実に進歩し、根治が期待されます。当科でもB型肝炎・C型肝炎に対してインターフェロン製剤や核酸アナログ製剤を積極的に導入し治療に努めています。当院では無料の肝炎ウイルス検査※も行っています。早期発見のためにも、一度は検査を受けることをお勧めします。

※肝炎ウイルス検査をご希望の方は予約をお取りください。



# 聖隷浜松病院からのお知らせ

## ■ 紹介状をお持ちください

紹介状及び**予約が必要な診療科(紹介・予約制)**がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちで無い場合は、初診時**選定療養費**として**3,240円**を別途ご負担いただいております。

当院では、基幹病院と地域の「かかりつけ医」(医院、診療所等)が役割を分担し、連携しながら適切な医療を提供する「地域医療連携」を推進しています。皆さんのご理解ご協力をお願いいたします。

## ■ 初診時は医療機関からの事前予約にご協力お願いいたします

予約時には、症状や診療科の確認等が必要となることがあります。

原則として医療機関からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。患者さんの待ち時間軽減のためにもご協力をお願いいたします。

**地域医療連絡室 (JUNC) ☎ 053-474-8801**

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00 / 祝祭日を除く)

## ■ 再診 (診察・検査等) 予約変更のご案内

**予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがありますのでお控えください。**やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。変更の際は医師等に確認が必要のため、お時間や日数がかかりますことをご了承ください。

**外来受付センター ☎ 053-474-0100** (月～金曜13:00～16:45)  
※時間が変更になりました

- お手元に診察券・予約券等をご準備のうえ、お電話いただきますようお願いいたします。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合がございますのでご了承ください。

## ■ 面会について

- 面会時間…(月～土曜)14:00～20:00、(日曜・祝日)10:00～20:00
- 産科・小児科病棟の面会者は1階総合受付で手続きのうえ、面会者札の着用をお願いいたします。



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 **聖隷浜松病院**

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証  
日本医療機能評価機構認定  
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎ 053-474-2222

発行責任者 病院長 鳥居 裕一